# 概要と文字

アイヌ語は主に藍色民族とホロベツ国民に話されている言語である。

アイヌ語の文字　文字によって意味のある文字と意味のない文字がある（ひらがなと漢字みたいな感じ）

## 意味のある文字

|  |  |
| --- | --- |
| 地形 |  |
| 川 | - |
| 沼 | + |
| 岸 | ÷ |
| 山 | ∧ |
| 湖 | ∞ |
| 沢 | = |
| 平野 | ⊇ |
| 道 | ~ |

|  |  |
| --- | --- |
| 状態 |  |
| 大きい | O |
| 小さい | o |
| 広い | [-] |
| 狭い | [] |
| 静か | | |
| 長い | ∋ |
| 短い | ⊃ |

神:X

## 意味のない文字

!#$%^&\*§†>ηχμρ√

意味のない文字は語彙を増やすためにある。

意味のない文字に分類されている文字は同じ文字でもセットになっている言葉によって読み方が違うため習得が大変。但し文字数は少ない言語

北海道の地名をアイヌ文字にすると（但し由来は諸説ある）

札幌（サッ ポロ ペッ）:乾いた大きい川

§! O -

釧路（クシュ ル）:通路

> ~

稚内（ヤム ワッカ ナイ）:冷たい水の川

√&& †χ& -

長沼（タンネ ト）:長い沼

∋ +

利尻（リイ シリ）:高い島

√† ρ%